



春を彩る校庭の花壇

麻里布小だより

4月

<http://www.edu.city.iwakuni.yamaguchi.jp/site/ma>

令和3年4月号 大野元良

すべては「麻里布っ子」の将来のために

初めまして！今年度、校長として着任しました大野元良と申します。輝かしい歴史と伝統があり、県内でも指折り数えるほどの大規模校への勤務となり、身も心も引き締まる思いです。3月までは、岩国市教育委員会学校教育課に勤務しておりましたので、明るく元気な子どもたちとお目にかかることもありましたし、教育への関心が高く協力的な保護者や地域の皆様の様子をお聞きすることが多々ございました。こうした地域において小学校の教育活動に携われることは大きな喜びであり、子どもたちの将来のために、そして麻里布地域のために、微力ではありますが精一杯頑張る所存です。

さて、春本番となり、暖かな空気に包まれ、木々や草花も鮮やかな発色を楽しませてくれる時節の中、令和3年度がスタートしました。元気な新生児122名が入学し、児童数は784名（30学級）となりました。

本年度は、次のように学校経営方針を定め、新型コロナウイルス感染防止の観点も念頭に置きながら、教育活動を展開してまいります。保護者や地域の皆様の声やご意見もしっかりお聞きすることも大切にして「開かれた学校」もめざしていきたいと考えております。

皆様のご理解とご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

【令和3年度の学校経営方針について（概略）】

- 1 学校教育目標 主体的に学び未来を切り拓く、たくましい「麻里布っ子」の育成
- 2 重点取組事項
 - ① 授業改善の継続的取組をとおした確かな学力の形成
 - 教科等の本質を踏まえた主体的・対話的で深い学びにつながる授業づくり
 - 多様な「知」「価値」「生き方」にふれる読書活動の拡充
 - ② 児童自身が課題を見だし、力を合わせて解決しようとする豊かな心と実践的態度の育成
 - より楽しい学校生活を生み出そうとする学級活動・委員会活動の工夫
 - 達成感・満足感を味わい、自己肯定感・自己有用感を高める総合的な学習の時間、特別活動など体験的な活動の工夫
 - ③ 自分の健康課題を踏まえ、自らその改善・向上に努めようとするたくましい心身の育成
 - 家庭と連携した早寝・早起き・朝ご飯運動による生活基盤づくり
 - ④ つながりを生かした教育の推進
 - 小中一貫教育のよさを児童生徒が実感できる教員の相互乗り入れの工夫
 - コミュニティ・スクールの仕組みを生かした学習・生活支援の拡充
 - ⑤ 教育公務員としてのやりがいを高める職場環境の創造
 - 児童や教材と向き合う時間を創出し、教職員の向上意欲を生み出す働き方改革の推進
- 3 チャレンジ目標
 - だまって掃除をしよう ○自分からあいさつしよう ○はきものをそろえよう

～下支えとなる理念～

- 「安心・安全」（にこにこ）
- 「交流」（わくわく）
- 「探究」（どんどん）